

北陸新幹線の早期完成・開業に関する

要 望 書

平成25年12月10日

福 井 県

北陸新幹線の早期完成・開業について

災害に強い国土づくりを進めるためには、東京・大阪間を日本海側でつなぎ、複軸型の国土構造を実現する北陸新幹線の整備促進を最優先すべきプロジェクトとして位置づけ、国土の強靱化を加速させることが重要です。

敦賀開業は、金沢開業から概ね10年強後の平成37年度とされ、認可から14年の工期を要するとされておりますが、完成を急ぎ、北陸地域全体に等しく開業効果をできる限り早く発現させることが求められます。

このため、**与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム**においては**工期短縮の結論を早急に取りまとめ、政府においては年末の予算編成に確実に反映させなければなりません。**

つきましては、来年度政府予算において、建設を促進するための財源を十分確保し、次のことを実現されるよう要望します。

- 1 整備スキームを年内に見直し、敦賀までの完成・開業を金沢開業から少なくとも8年、さらにこれを短縮して実現すること。**
- 2 平成26年度予算において建設財源を十分確保し、収支採算性に優れた北陸新幹線に事業費を重点配分すること。**
- 3 敦賀以西については、整備計画どおり若狭ルートの実現に必要な調査を速やかに進め、早期に決定し、大阪までのフル規格による早期全線整備を実現すること。**

平成25年12月10日

福 井 県 知 事 西川 一誠

福 井 県 議 会 議 長 笹岡 一彦

福井県議会北陸新幹線整備促進議員連盟

会 長 山本 文雄

福井県経済団体連合会 会 長 川田 達男